

平成18年度 第41回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成18年11月21日(火) 13:30～15:30

場 所 北方キャンパス本館 E701会議室

出席者 <委員> 矢田学長、晴山副学長、近藤副学長、羽田野事務局長、板谷外国語学部長、
迎経済学部長、木下文学部長、三宅法学部長、松藤国際環境工学部長、谷村社会
システム研究科長、柳井学生部長、中野教務部長、伊藤国際教育交流センター長、
棚次学術情報総合センター長、伊野入試センター長、漆原基盤教育センター副セ
ンター長、吉塚地域貢献室副室長、前田評価室副室長

配布資料

- 1-1 教員採用選考報告書(外国語学部)
- 1-2 教員採用選考報告書(基盤教育センター)
- 2 名誉教授の称号授与について
- 3 学術情報総合センター 副センター長の選任について
- 4 北九州市立大学教育職員授業手当(仮称)の創設(案)
- 5 平成19年度推薦入試・社会人特別選抜入試出願状況
- 6 平成19年度科研費補助金応募状況
- 7 北九州市立大学海外出張・研修報告書

(冒頭、第40回教育研究審議会議事録(案)について確認)

第1号 教員の採用について

* 外国語学部4月採用人事(中国語学)について、選考委員会から、採用候補者(西 香織氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき、採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 基盤教育センター4月採用人事(異文化言語(英語)教育担当)について、選考委員会から、採用候補者(ダンカン・S・ウオトリイ氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき、採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第2号 名誉教授の称号授与について

* 北九州市立大学名誉教授について、選考対象者（三輪俊和教授）への称号授与について提案。

○10月1日付で授与することとする。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 学術情報総合センター 副センター長の選任について

* 学術情報総合センター 副センター長の選任について、棚次センター長から二宮正人教授の採用を提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 教員手当について

* 教員手当について、各学部長等が資料4のとおり各学部等の意見について説明。各学部等からの意見を踏まえ、「北九州市立大学教育職員授業手当（仮称）の創設（案）」を提案。

○授業兼務手当（夜間主手当）は継続し、コマ数の表現を「支給対象コマ数」に統一し、対象は年12コマを超えるものとする。教育実習はコマ数に含め、異文化言語教員の特例は削除した。

●カリキュラムのスリム化に努力した学部がある一方で、結果的にスリム化されていない学部に授業手当が多く支給されるのは不公平ではないか。

○科目によっては、多くのコマを負担せざるを得ない教員がいる。そのような個人レベルでの負担に対して手当する趣旨であり、特定の学部を配慮するわけではない。

●手当支給の上限コマを定めると、それ以上の負担をしている教員のインセンティブが低下するのではないか。

○元来何も措置されてなかった部分に手当を設けるものであり、一定のインセンティブはあると考える。上限コマを超えてあまりに負担が大きい場合は、非常勤講師を検討することも考えられる。

●受講者数も手当の算定に加えていただきたい。多人数を相手に授業する負担は確かにある。教員評価でも考慮されている。

○上限コマ数、受講者数、エクステンションプログラム等の取扱いについては、今後の検討課題としたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ①平成19年度推薦入試・社会人特別選抜入試出願状況について、資料5のとおり報告があった。
- ②平成19年度科研費補助応募状況について、資料6のとおり報告があった。重複応募制度に該当し、制度上応募できない教員を分母から差し引き、次回改めて報告したい。
- ③北九州市立大学海外出張・研修報告書について、資料7のとおり報告があった。
- ④次回の審議会を12月5日（火）に開催する予定である旨、報告があった。